



竹田 英司

今回はシーズン中に私が耳にし、とても印象に残っている選手語録を掘り下げてみた。

「試合に出ていないからですよ」。そう言ったのは合田心平選手。遠征先から猫田記念体育館に戻り、私が後片付けを終えて帰宅しようとした時、誰もいないはずのトレーニングルームから人の気配がした。私がドアを開けると、合田選手がトレーニングに励んで



心に残った選手語録

いた。「長時間の移動で疲れているはずなのによく頑張るなあ」と声を掛けた私に彼が心の叫びをぶつけてきた。いつの日か陰の努力が報われることを願ってやまない。

「バスに向かって手を振るお客さんの気持ちが分かった。僕たちはちゃんと手を振り返すべきだよ」。安永拓弥選手がそうつぶやいた。マツダスタジアムでプロ野球を観戦した際、応援しているチームの選手たちがバスに乗って出発したのを見て思わず手を振ったという。普段、われわれに手を振ってくださるファンのありがたさを実感したそうだ。

「じいさんから受け継いだ生命力ですかね」と深津旭弘選手。私が「深津3兄弟が全員一流のバレー選手になった秘密は？」と聞いた時の返事だ。型破りなおじい様とのこと。彼のような選手は、偶然この世に生まれ落ちるわけではないらしい。

(J-広島マネジャー)

ファンの皆様からいただいた応援メッセージの前で記念撮影